[IDCF クラウド　CacheDB サービス]

Version: 1.1
Date Released: 2024/07/25

1.　サービス概要

IDCF クラウド CacheDB は、IDCF クラウドのコンピュートサービスやコンテナサービスから利用可能な Key-value cache 型の NoSQL データベースを提供するサービス（以下「本サービス」と言います。）です。お客様は、簡単かつ短時間でインメモリデータベースを使いはじめることができ、設計や構築、運用にかかるコストを削減できます。

また、必要に応じてレプリカやクラスタリングによる可用性向上やスケール構成を利用することが可能になる予定です。

1.1.　用語の定義

用語	定義
CacheDB サービス	本サービスのことで、サービス全体を指します
CacheDB マシン	本 DB が稼働するマシン環境を指し、シングル構成でも冗長構成でも 1 つとして扱います
メジャーバージョン	Redis X.Y.Z のメジャーバージョンは X として扱います 例) 7.2.4 のとき 7
マイナーバージョン	Redis X.Y.Z のマイナーバージョンは Y として扱います 例) 7.2.4 のとき 2
パッチレベルバージョン	Redis X.Y.Z のパッチレベルバージョンは Z として扱います 例) 7.2.4 の時 4
Mackerel	株式会社はてなが提供するサーバー監視サービスを指します（https://www.idcf.jp/cloud/mackerel/）

1.2.　提供機能

本サービスは、以下の機能で構成されます。

タイプ	項目	内容
基本サービス	作成	IDCF クラウドの仮想マシンから接続可能な CacheDB マシンを作成します。CacheDB マシンへは、作成時に指定する FQDN に DNS ベースでアクセスします。現状、CacheDB への接続はグローバル経由のみです
	設定変更	作成した CacheDB マシンについて、Redis 名やコメント、パスワード、接続元 IP アドレス等の設定変更が可能です
	削除	作成した CacheDB マシンを削除し、課金の停止やデータの削除を行います

1.3.　契約の単位

本サービスは、単一の CacheDB として動作するシステムを 1 契約とします。

1.4.　料金

1.4.1.　料金体系

本サービスは、マシンタイプに応じた CacheDB マシンに対して月額上限付きの時間従量料金が発生します。なお、当該料金の中に

OS 領域やスナップショット領域のためのボリューム費用も含まれています。初期費用は発生しません。

1.4.2. CacheDB マシン料金

CacheDB 専用のマシンタイプを用意しています。

マシンタイプ	メモリサイズ	Redis maxmemory	時間従量料金 (税抜価格)	月額上限料金 (税抜価格)
cache.XS4	4 GB	1.7 GB	¥19/時	¥9,500
cache.S8	8 GB	3.4 GB	¥32/時	¥16,000
cache.M16	16 GB	6.8 GB	¥45/時	¥22,500
cache.L32	32 GB	13.6 GB	¥88/時	¥44,000
cache.XL64	64 GB	27.2 GB	¥176/時	¥88,000

1.5. 提供範囲

1.5.1. 提供地域及び対象サービス

本サービスは、IDCF クラウドの各リージョン・各ゾーンにおいて利用可能なグローバルサービスです。現在は以下のリージョンに対応しており、今後追加予定です。

サービス区分	提供場所	作成先提供可否	接続元提供可否
クラウド	東日本リージョン 1	×	○
	東日本リージョン 2	×	○
	東日本リージョン 3	○	○
	西日本リージョン	×	○

2. サービス仕様

2.1. データベース機能

項目	内容
DB システム	Redis 7.x
冗長構成	シングル構成のみ
マシンタイプ	メモリサイズに応じた 5 種類から選択
マシンタイプリサイズ	現在は CacheDB 作成後のリサイズはできません。今後対応予定です
スナップショット	一定間隔（Redis デフォルト値）で、メモリ上のデータをボリュームに保存します *1
リソース監視	Mackerel を用いて CacheDB マシンをリソース監視できます

*1: ユーザーによる設定変更はできません。また、スナップショットのデータを保証するサービスではありません

2.1.1. データベースシステム

本サービスは、Redis を提供します。

- Redis は、BSD 3-Clause ライセンス（https://github.com/redis/redis?tab=BSD-3-Clause-1-ov-file#readme）に従い提供します。お客様も BSD 3-Clause ライセンスに従い利用する必要があります。
- マイナーバージョン及びパッチレベルバージョンは、当社にて動作を確認したバージョンを提供します。現在、これらのバージョンを指定することはできません。
- 提供するバージョン（OS 含む）にて、当社及びお客様サービスの運営にあたりクリティカルな不具合や脆弱性が見つかった場合は、当社にてバージョンアップやパッチ適用のメンテナンスを実施します。サービス停止を伴う場合は、事前に通知の上実施します。ただし、緊急時や止むを得ない場合はこの限りではありません。
- Redis コミュニティのサポート期間（開発）が終了したバージョンの提供について
  - Redis コミュニティのサポート期間が終了した場合においても、新規作成及び作成済みの CacheDB マシンの提供を継続します。不具合や脆弱性についてパッチやマイナーバージョンの提供等はされませんので、それを予め了承の上ご利用ください。かかるパッチやマイナーバージョンが提供等されないことに起因してお客様等に発生した損害については、当社は一切責任を負いません。
  - 当社あるいはお客様サービスの運営にあたりクリティカルな不具合や脆弱性が見つかった場合は、CacheDB マシンの停止作業実施の 2 週間前までに当社より事前に通知の上、新規作成及び作成済みの CacheDB マシンの利用を停止します。この利用停止と同時に本サービス利用契約も終了します。ただし、緊急や止むを得ない場合は、事前の通知を行わない時があります。
  - また、サービス運営上必要と当社が判断した場合は、CacheDB マシンの停止作業実施の 3 ヶ月前までに当社より事前の通知の上、新規作成を停止します。

2.1.2. 冗長構成

本サービスは現在、シングル構成のみの提供となります。

■シングル構成

- CacheDB マシンを 1 台のみ作成します。
- 物理ホストの障害等で CacheDB マシンがダウンした場合、スナップショットからの復旧を試みます。しかし、復旧やデータを保証するものではありません。
- CacheDB マシン上の監視エージェントにて、DB 応答を監視しています。

2.1.3. マシンタイプとボリューム

■マシンタイプ

本サービスは、 メモリサイズに応じた CacheDB 専用のマシンタイプが選択できます。

メモリサイズには、OS や当社管理用の使用容量も含まれ、スナップショット利用分も確保しておりますので、実際に Redis のデータストア上で利用できるサイズは、メモリサイズの半分以下となります。

Redis はデータベースとしてはシングルコアで動作し、マシンタイプに応じた制限をかけています。サイジングのための参考値として、別紙 A にベンチマークスコアを記載します。

■ボリューム

OS 用とスナップショット用のボリュームを内包しております。

■リサイズ

現状、マシンタイプのリサイズ及びボリュームの変更はできません。

2.1.4. スナップショットとリストア

本サービスは、スナップショットが設定済みです。Redis のデフォルト値に伴い、定期的にメモリ上のデータをボリュームに保存しています。メンテナンスや障害時の際に保存したスナップショットから復旧します。ただし、データや復旧を保証する機能ではありません。

2.1.5. ネットワーク構成

CacheDB マシンは、当社管理のセグメントに作成します。お客様環境から、CacheDB マシンへのネットワーク接続は現状、グローバル経由でのみ接続可能です。今後、閉じられたお客様環ネットワーク内から接続できるようになる予定です。

2.1.6. 削除

CacheDB マシンを削除すると、保存されたデータ及びスナップショット含めて CacheDB マシン自体が即時に削除されます。一切復旧できませんので予めご了承ください。

2.1.7. ステータス

クラウドコンソール上で表示される CacheDB マシンのステータスの情報は以下の通りです。

ステータス	内容
Running	CacheDB マシンが正常に稼働している状態です
Deleting	CacheDB マシンを停止している最中です
Creating	CacheDB マシンを作成中の状態です。作成が完了すると Running になります
Error	CacheDB マシンにて何らかの処理が失敗しエラーの状態です。CacheDB として利用できない状態や運用できない状態のため、CacheDB マシンの再作成が必要な状態です

2.2. クラウドコンソール

クラウドコンソール上で提供される機能の一覧です。

項目	内容
CacheDB 一覧	作成した CacheDB マシンを一覧表示します
CacheDB 作成	CacheDB マシンを作成します
CacheDB 詳細	作成した CacheDB マシンの詳細情報を表示します。一部項目の設定を変更できます

2.3. API

API の提供はありません。今後、提供予定です。

2.4. リソース監視

IDCF クラウドと連携している Mackerel を用いて CacheDB マシンをリソース監視することができます。Mackerel API Key を入力すると、mackerel-agent をインストールします。Mackerel API Key の変更や登録解除することもできます。

2.5. パラメーターグループ

パラメーターグループの提供はありません。今後、提供予定です。

2.6. レプリケーション

レプリケーションの提供はありません。今後、提供予定です。

2.7. Redis クラスター

Redis クラスターの提供はありません。今後、提供予定です。

2.8. ログエクスポート

ログエクスポートの提供はありません。今後、提供予定です。

2.9. メンテナンス

メンテナス機能の提供はありません。今後、提供予定です。

2.10.操作権限

クラウドコンソールから、以下の操作を行うことができます。役割によって、一定の操作制限が適用されます。

項目		マスターユーザー（Master User）	パワーユーザー（Power User）	ユーザー（User）	ビリングユーザー（Billing User）
クラウドコンソール	申込	○	×	×	×
	追加・削除	○	○	○	×
	情報表示	○	○	○	×

2.11.リソースに関する制限事項

本サービスにおけるリソース使用について、以下のような上限があります。

リソース	上限
CacheDB 数	5

3. サービス保守運用

3.1. カスタマーサポート

お客様からのお問い合わせは、すべて本サービスのポータルサイトから受け付けます。その他の手段（電話による口頭の依頼、メール、または FAX 等）によるご依頼は受け付けていません。ただし、プレミアムサポート(有償)をご契約の場合のみ、お電話でのサポートが可能となります。サポートの受付・対応時間は以下のとおりです。

項目	媒体	受付時間	対応時間
サービス お問い合わせ*1	オンラインサポート	24 時間 365 日	平日 9:00～17:00
	プレミアムサポート*3	平日 9:00～17:00	平日 9:00～17:00
	メール	受け付けていません	
障害連絡受付 及び その対応*2	オンラインサポート	24 時間 365 日	24 時間 365 日*4
	プレミアムサポート*3	平日 9:00～17:00	平日 9:00～17:00
	メール	受け付けていません	

*1: サービスお問い合わせ対応時間は、土日・祝日、当社指定の休業日を除きます。

*2: 当社が障害を検知した場合は、指定された連絡先にメール、電話、当社所定のポータルサイトのいずれかで通知を行います。

*3: クラウドコンソールからプレミアムサポート（別途有償）をご契約いただくと、標準サポートに加え電話でのお問い合わせが可能になります。お客様の電話を受ける際に、アカウント毎に発行された PIN コードを用いて本人確認を行います。

*4: お客様に影響を及ぼさない事象と当社が判断した場合は、24 時間 365 日対応の対象外となります。

注）お問い合わせや障害連絡受付の応答時間及び解決時間は、当該事象のセビリティ（深刻度）等に応じて異なります。また、当社は当該事象の解決のために商業的に妥当と思われる努力を行いますが、あらかじめ特定の時間内に完了することは保証しません。

3.2. 障害通知及びメンテナンス情報

本サービスに関する障害情報及びメンテナンス情報の通知に関しては、以下のとおりです。

カテゴリ	通知方法
障害情報	当社クラウドコンソールにてお知らせいたします。*1
メンテナンス情報	

*1: サービス影響がでるクリティカルな障害やメンテナンスの場合、メールで通知する場合もあります。

4. 契約条件

4.1. サービスご利用条件

本サービスは、以下の契約書類に定めるご利用条件に従いお客様に提供されます。

契約名	契約書類
本サービス 利用契約	「クラウドサービスに関する契約約款」、「サービス仕様書（本書）」、当社が定めるその他の各種規程及びその他本サービスの申し込み画面に記載の内容（総称して「本サービス約款等」）にご同意いただくこと

4.2. 契約期間

本サービスの契約期間は以下のとおりです。

項目	詳細
契約期間	本サービスの利用契約は、期限の定めはなく、「[4.3] 解約」に従って本サービスの利用契約を終了させることができます。なお、本サービスの最低利用期間はありません

4.3. 解約

- お客様及び当社は、いつでも本サービスに係る当社所定のウェブサイトから又は当社が定める方法により本サービス利用契約を即時に解約することができます。
- 本サービスのみの利用契約を単体で解約することはできません。本サービスの利用契約を終了するには、会員契約の解約（アカウントの廃止）が必要です。お客様による本サービスの利用契約の解約は、「クラウドサービスに関する契約約款」の定めに従い解約できます。
- 解約後は本サービスをご利用いただくことができませんのであらかじめご了承ください。

4.4. SLA（Service Level Agreement: 品質保証制度）

SLA 対象外です。今後、提供予定です。

4.5. ご利用上の制限及び注意事項

「クラウドサービスに関する契約約款」に定めるほか、本サービスに関して以下の制限事項及び注意事項があります。

- お客様は、本サービスが本質的に情報の喪失、改変、破壊等の危険が内在するサービスであることを理解したうえで、すべてのお客様データをお客様自らの責任において利用、保管管理するものとします。
- スナップショットからのリストア機能によるデータ等の復旧を行うことに関する何らの保証も行うものではありません。データ等の消失若しくは欠損等が生じた場合であっても、その理由の如何を問わず一切の責任を負いません。
- 本サービスは、Redis 自体のサポートやコンサルティング、チューニング支援等を提供するものではありません。
- 運用サポート上、必要と当社が判断した場合に CacheDB マシンへ直接アクセスして適切な対処を行う事があります。
- CacheDB マシンに SSH でログインし、変更等を加えることはシステムの仕様上制限し禁止しています。変更等を加えた場合はサポートの対象外となります。
- CacheDB マシン作成時に設定されているパラメーターグループの設定変更はシステムの仕様上制限し禁止していますが、かかる設定変更を行った場合はサポートの対象外となります。
- 当社が管理用に作成しているデータベース上のユーザーの削除は、システムの仕様上制限し禁止していますが、削除した場合は、サポートの対象外となります。
- 本サービスに関する規定に基づいて、本サービス利用契約が解約された場合、当社は当該契約及びこれに含まれる蓄積データをお客様の承諾なく削除できるものとします。
- 本サービスの設備等のメンテナンス実施により、一時的にサービスを停止する場合があります。サービス停止を伴う計画的メンテナンス実施が必要となった場合は、作業実施の 2 週間前までに当社より事前に通知致します。ただし、緊急時や止むを得ない場合はこの限りではありません。

4.6. 免責事項

クラウドサービスに関する契約約款及び本サービス申込み時に提示されるもののほか、本サービスに関して、以下の免責事項があります。

- 本サービスの利用により、お客様が登録したデータの改竄、削除、滅失、消去等により生じた損害及びお客様の逸失利益については、当社はその賠償責任を負わないものとします。
- サーバー上に設置されるお客様が作成したコンテンツ、プログラムの動作により生じた損害に対して、当社はその賠償責任を負わないものとします。
- 当社は、本サービスについて、お客様が意図する特定利用目的への適合性、有用性、確実性、完全性等に関し、保証責任は負いません。
- 当社は、本サービスの利用によって生じたお客様又は第三者の損害に対して、責任も負わないものとします。

4.7. 権利帰属

本サービスに関連する著作権、特許権その他の知的財産権は、当社が保有します。なお、本サービスのご利用にあたり、原始的にお客様が保有していた情報に関する権利は、お客様が保有します。

4.8. その他

- 本サービス仕様書の記載事項については、明示的に排除される旨の記載がない限りクラウドサービスに関する契約約款及びサービス申込み時に提示される各条項及び各規定が優先的に適用されます。